

# 万博に紛れてカジノも巨大開発も

政府に支援要求／カジノ議連総会に／カジノ視察

## 松井知事・吉村大阪市長が突き進む

松井一郎知事(日本維新の会代表)や大阪市の吉村洋文市長(大阪維新の会政調会長)は大阪港の人工島・夢洲(ゆめしま、大阪市此花区)への2025年万博やカジノ誘致に突き進んでいます。誘致を促す新たな鉄道建設など巨大開発も狙われているだけに、維新のたくらみを許さない府民・市民の取り組みが始まっています。



カジノ問題を考える大阪ネットワークが開いたシンポジウム＝12日、大阪市阿倍野区内

## 維新の企み許さない 大阪ネットがシンポ開く

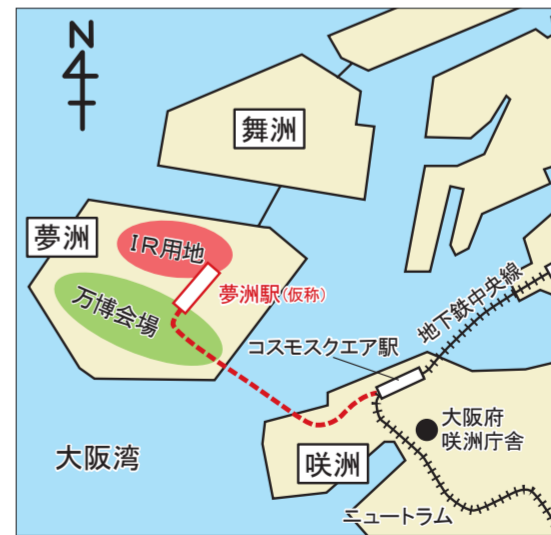
■失敗の末に  
カジノ問題を考える大阪ネットワーク(代表＝榎田照雄)が12日夜、大阪市阿倍野区内で開

いたシンポジウムには107人が詰め掛けた。報告した榎田氏は、大阪湾ベイエリア開発は1958年に埋め立て造成工事が始まって以来、「テクノポルト大阪」構想や「2008年五輪誘致」などが都合主義で、いざいざも破綻と失敗を繰り返してきたと指摘しました。

### 津波で浸水

兵庫県自治体問題研究所理事の田結庄(たいのしよ)良昭・神戸大学名誉教授(地質学)が講演。南海トラフ巨大地震が30年以内に70%の確率で起こるとされている中、万博やカジノを誘致するという夢洲の危険性を明らかにしました。田結氏は、南海トラフ巨大地震の津波は夢洲の護岸を超えて遡上し、ほぼ全域が浸水、湾岸部を含めて液状化が発生して夢洲が

### 地下鉄中央線の延伸計画



### 不純な動機

「陸の孤島」になる可能性があるほか、北港地区のコンテナからの油の流出もあることを示して、「なぜこんなところに人をたくさん集める施設を造るのか」と警告しました。

## 地下鉄中央線 夢洲への延伸採算取れぬ 大阪市議会 小川陽太市議が追及

12日開かれた大阪市の議会決算特別委員会で日本共産党の小川陽太議員は、吉村市長や松井知事が万博やカジノを核とした統合型リゾート(IR)誘致のために打ち出している鉄道建設計画

### トンネルで延伸 整備費540億円に

万博誘致の「基本構想案」(ことし9月)ではIRの立地も想定して、地下鉄中央線を咲洲(住之江区)の

小川議員は整備費用のうち国と大阪府がそれぞれ64億円を出し、開発者負担として市港湾局の埋立事業費計から212億円の巨費を投じることになると指摘

### 今里筋線延伸は赤字理由に反対

小川議員は「ギャンブル依存症をまき散らして大阪経済が活性化するか。市長は開発推進の一方で、市民が待望する地下鉄今里筋線の延伸は『赤字』を理由に反対している。政治姿勢



小川陽太議員

費用は540億円と見込まれています。

永続的で万博と両立し、相乗効果がある」と答弁しました。

## 「あらゆる面からプッシュ」

### 松井知事・吉村大阪市長

松井一郎知事は「大阪・関西の経済発展につなげる」として2025年万博の大阪誘致を計画。府が設置した検討会議は9月20日、万博とカジノを核とした統合型リゾート(IR)を一体とした「基本構想案」をまとめた。9月28日の衆院本会議で日本維新の会の馬場伸幸幹事長が政府に対し、大阪誘致への「積極的支援」を要求。安倍晋三首相は「大阪府が作成する基本構想の内容をうかがい、検討していく」と前向きな姿勢を示しています。

「陸の孤島」になる可能性があるほか、北港地区のコンテナからの油の流出もあることを示して、「なぜこんなところに人をたくさん集める施設を造るのか」と警告しました。